

今こそ考えるべきCKD対策セミナー

～CKD早期受診に向けた具体的対策について～

2023年7月25日(火) 14:00～16:35

CKD（慢性腎臓病）の患者数は約1,300万人と多く、悪化し末期腎不全に至れば人工透析が必要となり患者のQOLは大きく損なわれ、医療費も高額であるが、早期に発見し適切な治療を行えば透析の回避や健康寿命の延伸、透析導入時期の後ろ倒しが可能であるため、早期受診・早期治療による重症化予防が極めて重要である。本セミナーでは全国に先駆けて、地域に根差したCKD重症化予防に取り組んでいる自治体の取り組み事例を共有いただく。

開催形態

ZOOMによるWeb配信

下記アドレスもしくは右記2次元コードより事前登録をお願いします。

<https://astrazeneca.zoom.us/meeting/register/tJcuduqpqjwE9fbiSVuaB4CYxc14NSl6WVw>



Program

Opening Remarks (10min)

柏原 直樹 先生

川崎医科大学 特任教授
日本腎臓病協会 理事長

Lecture Session (105min)

Lecture1 (25min)

国策としてのCKD対策について

演者

柏原 直樹 先生

川崎医科大学 特任教授
日本腎臓病協会 理事長

Lecture2 (25min)

千葉県のCKD対策について

演者

今澤 俊之 先生

独立行政法人 国立病院機構 千葉東病院
統括診療部長 腎センター長

Lecture3 (25min)

香川県のCKD対策について

～取り組み実施による費用対効果を含めて～

演者

祖父江 理 先生

香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科 講師

Lecture4 (30min)

宮城県大崎市のCKD対策について

～医師の観点から～

～行政の観点から～

演者

杉浦 章 先生

大崎市民病院 腎臓・内分泌内科 透析センター 診療部長

中川 由紀代 保健師

大崎市民生部健康推進課健康増進担当 技術主幹兼係長

*Lecture3終了後10分間休憩

Q&A Session (25min)

CKD対策推進の課題解決に向けた質疑応答

司会

祖父江 理 先生

香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科 講師

スペシャルコメンテーター

柏原 直樹 先生

川崎医科大学 特任教授
日本腎臓病協会 理事長

コメンテーター

今澤 俊之 先生

独立行政法人 国立病院機構 千葉東病院
統括診療部長 腎センター長

杉浦 章 先生

大崎市民病院 腎臓・内分泌内科 透析センター 診療部長

中川 由紀代 保健師

大崎市民生部健康推進課健康増進担当 技術主幹兼係長

Closing Remarks (5min)

柏原 直樹 先生

川崎医科大学 特任教授
日本腎臓病協会 理事長

共催：NPO法人日本腎臓病協会／アストラゼネカ株式会社

後援：厚生労働省